

肝葉切除/膵頭十二指腸切除事始め

-必要な手技および解剖知識の習得-

解剖実習セミナーを開催します。

参加希望者は下記申込先(メール)までご連絡ください。

日時 令和6年3月2日(土) 9時～16時

場所 岡山大学鹿田キャンパス 臨床応用解剖室

担当講師：藤智和、安井和也（岡山大学病院 肝胆膵外科）

対象：肝胆膵手術執刀を目指している若手研修/専攻医～中堅医師

参加費：5万円 募集人数：6名

見学者参加費：5千円

見学者募集人数：若干名（各施設の指導医の参加を歓迎致します）

実習内容

①講義

肝胆膵外科手術に必要な局所解剖知識と標準手術手技確認

②実習

膵頭十二指腸切除（SMA周囲郭清、門脈合併切除再建）

肝切除術（右葉/左葉）（脱転操作、肝門グリソン操作）

③振り返り

施設の指導者・上級医の先生と共に参加（見学）頂くことで、普段の手技や手順知識の再確認、スキルアップの機会として検討ください。要望に応じて調整を致します）

通常ホルマリン固定ではなく、シール（Thiel）法によって固定されたご献体での実習となります。シール法では、組織が柔らかく固定されているため、実際の手術とほとんど違和感ない感触で手術の執刀を実習することができます。

なお、COVID-19の感染拡大の状況により、セミナー自体を中止する可能性があります。

また、参加者には岡山大学病院が定める所定の記録用紙（行動歴記録用紙（事前及び事後）、問診票、体調チェックシート）を提出いただき、トリアージにかかる場合には参加できない可能性があります。

申込先 岡山大学病院 肝胆膵外科 TEL : 086-235-7257
mail : pjyv6nvp@s.okayama-u.ac.jp（担当：安井）
申込締切：令和6年2月29日(木)

協賛

特定非営利法人オアシス(OASISS:岡山大学関連外科研修情報支援機構)